

フィールド編

章	頁番	訂正箇所	正	誤
第1章2	P5	欄外用語解説 森林セラピーガイド最終コピー抜け	森林セラピーの方法を助言することが求められます	森林セラピーの方法
第2章1	P14	図のナンバー	図2	図1
	P15	図のナンバー	図1	図2
第2章12	P36	図のナンバー抜け	図1	無
	P37	図のナンバー抜け	図2	無
例題Q3	P38	1行目	森林の水源涵養機能に関する記述のうち、	森森林の水源涵養機能に関する記述のうち、

ヘルスケア編

章	頁番	訂正箇所	正	誤
第2章1	P18	図1 日本におけるうつ病の有病率	青の棒グラフ 生涯有病率 灰色の棒グラフ 12か月機関有業率	グラフの説明が抜けている
第2章3	P25	図1 右囲み	問題焦点型コーピング	情動焦点型コーピング
第2章4	P26	1. 日本の労働時間と睡眠時間 3行目	ワーク・ライフ・バランスがうまくとれていない	ワーク・ライフ・バランスがうまくとれている
第2章4	P27	2. 睡眠の質 11行目	段々と量を増やさないと眠れなくなり	段々と量を増やさないと眠れなくなり
第2章5	P31	図1 水色の折れ線グラフの説明	40～60歳代女性肥満者の割合	40～60歳代男性肥満者の割合
第2章5	P31	図1 水色の折れ線グラフの平成20年の数値	21.7%	22.5%
第2章6	P34	1. 食生活の変化による影響 17行目	肥満を防ぎ食べ過ぎを防止	肥満を防ぐ食べ過ぎを防止
第2章7	P36	1. 日常生活の中の飲酒 1行目	日常生活	日常背活
第2章7	P37	図表1 区分内中段	女性	男性
第2章8	P38	1. 感情には認知が影響している 2行目	思考	認知
第2章9	P40	欄外用語解説 ソーシャルサポート	社会的支援	社会的資源
第4章2	P68	1. 森林セラピーを行う為の準備 7行目	その他、	その他その他、
第4章4	P72	欄外用語解説 傾聴	アクティブリスニングと表現する場合もある。面接者が質問し、誘導したり、受身で話を聞いたりするのではなく、クライアントの今の悩み、感情、思いを自由に語れるように積極的に聴く面接者の技法、あるいは姿勢のこと。	傾聴(解説文なし)
第4章4	P73	欄外用語解説 受容	クライアントの生まれながらの尊厳と価値を認め、あるがままのクライアントに接し、現実を把握すること。クライアントを批判したり攻撃したりするのではなく、現実の一部として把握する。	受容(タイトル・解説文なし)
第4章5	P75	4. 効果的な質問の仕方 5～6行目	会社の方からの勧めで来られたのですか	会社の方からの勧めで来られたのですか
第4章9	P82	本文下から 3行目	腕(張っている)	腕(、
第4章10	P84	1. 森林セラピーに来た目的の確認をします 8行目	(いやいや来た。望んで来た	(いやいや来た。臨んで来た
第5章2	P92	2. リラクゼーショントレーニング 1行目	第2章10『リラクゼーションとは』	No20『リラクゼーションとは』
第5章4	P97	3. 基地の魅力を整理する 7行目	よりきめ細やかに	より決め細やかに
第5章6	P101	3. プログラムの組み立て 6行目	運動負荷	運動付加

第5章7	P103	4. 個別目標の具体例 16行目	大きく影響する	大きく影響する
第5章9	P106	1. インテークで得られた情報 12行目	アロマを焚く	アロマを炊く
第5章9	P106	2. ニーズの抽出 4～5行	良質なリラクゼーション	良質なリラクゼーション
第6章2	P114	1. セラピスト・ガイド自身の自己紹介 2行目	まず運営する	まず運営する
第6章2	P114	1. セラピスト・ガイド自身の自己紹介 6～7行目	特徴や癖()を伝え合ったり、	特徴や癖()を伝え合ったり、
第6章2	P115	4. グループはライブ 5行目	可能な限りポジティブ	可能な限りポジティブ
第6章3	P116	2. 場面に合った声や態度をとれない人 4行目	例えば	例えば
第6章3	P118	7. 自分自身が楽しめていない人 6行目	ガイドやセラピスト自身も	ガイドやセラピー自身も
第7章2	P125	3. 自分自身の支援者 下から2行目	(第4章3 セラピストの態度と関連しています。	(24セラピストの態度と関連しています。
第7章3	P126	1. 健康とは 1行目	身体がすべて	身体的がすべて